

PRESS RELEASE



従業員の働く環境の改善と地球環境への配慮を両立 コマニーが工場に大型シーリングファンを導入 ～工場の職場環境改善で熱中症リスクを低減～

パーティションで快適空間・機能空間を創造するメーカーのコマニー株式会社(本社:石川県小松市、代表取締役社長執行役員:塚本健太、以下コマニー)は、2021年7月より、従業員の働く環境の改善を目指し、工場内(小松本社)に大型シーリングファン(2基)を導入いたしました。

コマニーでは、従業員に対するサステナビリティの取り組みの1つとして、「安心・安全に働ける快適職場の推進」を掲げております。今回、大型シーリングファンを工場に導入することで作業者の体感温度を下げ、熱中症のリスクを低減することにより、夏場の工場現場における職場環境の改善を行いました。

また、大型シーリングファンは、少ない電力で広範囲に大きな風量を発生させることができ、夏場だけでなく、冬場の暖房対策にも効果があるなど、地球環境への配慮も同時に実現が可能になります。

今後も、大型シーリングファンの他エリアへの展開を進めるとともに、従業員へのヒアリングを行い、安心・安全で、快適な職場環境への改善に取り組んでまいります。

《大型シーリングファンとは》



大型シーリングファンとは、巨大な羽根を低速で回転させることにより多くの空気をとらえ、天井が高く、面積が広い空間でも空気の対流を生むことができ、大規模な風の流れを工場内に作り出すことができます。

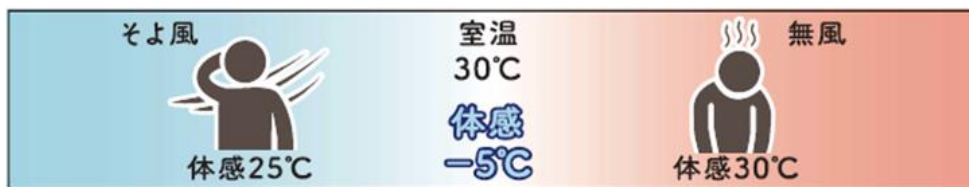
大型シーリングファンの動作動画はこちらのQRコードからご覧いただけます⇒



■大型シーリングファン導入による効果

【①熱中症対策・換気効果】

大型シーリングファンから発生する風が、作業者の身体に当たることによって体感温度を下げ、熱中症のリスクを低減することができます。また、換気効果により、新型コロナウイルス感染予防にもつながります。



※扇風機の風が身体に当たると涼しく感じる原理と同じで、体表面の汗の蒸発を促進することにより体感温度を下げるすることができます。一般的に風速1mの風が体に当たると体感温度が3～5℃低下します。

【②大風量による省エネ効果】

大型シーリングファンは低速回転にもかかわらず、気流を発生させることで扇風機60台と同等の風量を発生させることができます。電力は最大でも1100Wで、電気代に換算すると1時間あたり約29.7円になります。

【メディアからの本件のお問合せ】

コマニー株式会社 サステナビリティ経営推進部
TEL：0761-21-1201 担当：中川
E-mail：k-nakagawa@po.comany.co.jp



<https://www.comany.co.jp>



facebook.com/comany.co.jp